

### ●ポイント

---

- どなたでも授業や実習の準備に時間をかけず、デジタルファブリケーション(以下「デジファブ」)機器を活用した実践的・体験的な授業ができます。
- 3Dプリンタを総合的な学習の時間、課外活動、地域活動で活用できます。
- 『デジファブワークブック』の流れに沿って授業を行うことで、デジファブ機器の基礎的な知識や技術を身につけ、ものづくりを通して問題の発見・解決に必要な力を培うことができます。
- 学校の目的や実情に応じて、学習内容を組み替えたり選択できる構成です。
- さまざまな機器を利用する実習には、常に危険がともないます。『安全のためのトレーニングノート』は、安全な作業の基本である、服装や心構えの指導に活用できます。
- どこに危険がひそんでいるか、どのようにすれば事故が起きなくなるかを考える、危険予知トレーニングを通して事故を未然に防ぐ力を養います。
- 学校全体でも、学年や部活などの規模でも、生徒人数は問わずご利用いただけます。

## ●概要

### かんたんデジタルものづくり「デジファブワークブック」(仮)

B5判 96ページ予定  
定価 850円(予価)  
2025年11月発売予定

- デジタルファブリケーション(以下デジファブ)機器の種類や概要、3D設計ソフトの操作の解説、デジファブの実践例を豊富に掲載。
- デジタルものづくりの流れを通して、問題の発見・解決が学べる実践的な題材を設定。
- 生徒が学んだこと、気付いたこと、次への課題などを書き込むことができる「WORK」スペースを各所に掲載。
- 教育機関限定ライセンスで無償のCADソフトを用い、その利用方法や、Web上に公開された国内外の無料3D CADデータの紹介と、そのデータを使用する際に注意すべき知的財産権等について解説。
- 指導者用にアプリケーションソフトの設定や操作、本書による指導を補う解説動画、ダウンロードデータなどを準備。

### 安全のためのトレーニングノート

B5判 48ページ  
定価 510円

- 事故・災害の例、ハインリッヒの法則・ヒヤリハットなど、安全の基礎的な知識を掲載。
- 服装や保護具、共同で作業を行うためのコミュニケーション、整理整頓、作業手順や時間の順守、体調管理、事前点検や保守点検・清掃などが安全な作業につながることを、イラストを多用しわかりやすく説明。
- 工業高校で身近な事例を取り上げたKYTシートを本誌に掲載した20例に加え、約40例をWeb上で閲覧できます。
- KYTの進め方として、危険発見・原因追及・対策検討・行動目標設定という4段階で安全について検討する、4R法を取り上げ、4R法を進めるためのワークシートをPDFデータで提供。
- 授業展開用スライド・解説動画・安全クイズなどデジタルデータを提供。

## ●モジュール

モジュールNo.	項目	概要	小計&合計(税込)
00	<u>今すぐ実践！ 3Dプリンタ実習お手軽パック</u>	デジタルファブリケーション(以下「デジファブ」)機器の実習を手軽に行うことができ、購入したデジファブ機器を有効利用することができます。また、実習にあたり、危険予知トレーニングを行う事で、どこに危険が潜んでいるか学ぶことができます。	272,000円
			合計272,000円

ご興味がありましたら、以下からお問い合わせください。

- 企業名：実教出版株式会社 営業部
- 電話：03-3238-7777
- メール：jmogi@jikkyo.co.jp
- ホームページ：<https://www.jikkyo.co.jp/>
- お問い合わせフォーム：<https://www.jikkyo.co.jp/contact/application.html>